

新社会党の機関紙 週刊新社会 水曜日発行 月ぎめ700円
県内情報満載 新社会兵庫 月2回刊 月ぎめ400円
読んでください 新社会党兵庫県本部 078-361-3613 fax078-361-3614

おはよう新社会党です

No. 1298 発行・新社会党灘総支部
2025年 神戸市灘区天城通3-5-19
3月13日 電話 078-801-6530
Fax 078-801-6708
nsp-nada@vega.ocn.ne.jp
http://www.nsp-nada.sakura.ne.jp/

被爆者の声をつなぐ集い
3月23日(日)14時~ 兵庫県福祉センター



被爆80年
3.23(日)
被爆者の声をつなぐ集い

○ノーベル平和賞は新 たな峰への出発点
立川重則さん 県被団協理事
○未来への発信
高校生平和大使

主催 憲法を生かす会・灘 後援 ろっこう医療生活協同組合
【連絡先】 ろっこう医療生活協同組合 本部 (☎078-802-3424)

百条委員会報告

パワハラ おおむね事実 告発文書 公益通報に当たり 県の対応は不適切

兵庫県議会は百条委員会の調査報告書を賛成多数で承認しました。(5日) 報告書は、「パワハラ防止指針が定める定義にある要素を満たし、パワハラ行為と言っている不適切な言動があった。まずは知事自身が認め、言動を改める姿勢を持たなければならぬ」と指摘。「元県民局長の文書は公益通報者保護法の公益通報に当たる可能性が高い、県の対応は不適切な対応に終始している。告発者潰しを企図していた状況がうかがえる」とし、斎藤知事が「核心的な部分で事実でないことが多い」としてきたが、百条委は「一定の事実が含まれていた」と結論づけた。

裁判長に申し上げたい、あの津島が蘇るよつこ ③
国・東電を断罪し、復興の道を示していただきたい
この13年間は私にとつてはふる里の荒廃を見続けてきた年月でした。行く度に変わり果てていくふる里を見ると、悲しみと怒りを抑えることができませぬ。二度と誰にも経験させてはいけぬこの現実を一人でも多くの人に知ってもらいたい。帰りたいくても帰れない、「復興」という掛け声から取り残された人々がいることを知ってほしい。
仙台高裁馬場靖子さんの陳述から
原発事故から14年を迎えた

斎藤知事、屁理屈で百条委の指摘を拒否
知事は報告書を「一つの見解として受け止める」と言ったが、これまでの対応は適切とし、反省する気は全くない。
報告書は「公益通報にあたる可能性が高い。不当な調査にもとづく処分を撤回し、告発者の地位回復を」と求めているが、斎藤は「可能性が高い」ということは別の可能性がある」と屁理屈で報告書を否定、県民局長の処分撤回も否定しています。改めて知事不適と言わざるを得ません。
当該の県職員は「非常に強い叱責を受けた。社会通念上、必要な範囲だとは思いません」と証言。パワハラとは言わずとも実質的にパワハラそのものです。
20m歩かされて怒鳴るわけじゃない
平気でウソ
百条委では「大きな声で厳しく注意した」「不快な思いをされたなら謝りたい」

なんでも相談ください
新社会党 灘総支部
078-801-6530
サービス残業、パワハラ、職場のトラブル
NPO法人 働く人の相談室
078-945-7703

『おはよう新社会党です』HEADLINE
第1294号(2月13日、六甲中止)
2.18県庁前ヒューマンチェーン
第1295号(2月20日、王子公園駅)
兵庫県政を取り戻す人間の鎖
第1296号(2月27日、阪神大石駅)
原発最大限活用表明の石破に抗議
第1297号(3月6日、JR六甲道駅)
高校生平和大使「未来への架け橋」

自治体職員増員で機能を守れ
埼玉県八潮市の道路陥没事故の真因は？点検で劣化が発見できなかったのか？今、自治体での人手不足・継承不足は住民サービスの低下をもたらし、また命に関わる事故・事件を起こすことにもつながる。
阪神淡路大震災の折、全国から多くの自治体職員が駆けつけた。しかし今や、職員を災害派遣すれば職場が回らなくなる。神戸市は神戸市は能登半島地震で退職者を派遣した。職員不足は深刻だ。
前市会議員 小林 るみ子
こはやし るみこ

憲法を生かす会・灘
3日からニューヨークで開かれた核兵器禁止条約締結国会議。「国際情勢の不安定化が進む中でも核なき世界に向けた取り組みを強化する」との宣言を採択。現地を訪れた高校生平和大使は「広島と長崎では原爆で21万人以上の命が奪われた。私が想像する平和に核兵器はありません」と核兵器廃絶を訴えました。

おはよう川柳
何年も
延焼中の
我が家計
26日発生の大船渡山林火災は山・家屋を焼き尽くし、5日の雨で延焼は抑えられ、やっと避難解除に。物価高と低賃金が続き、我が家計はまだまだ延焼中。鎮火の気配なし。



民主主義と人権を取り戻す 3・22兵庫県民大会!

3月22日(土)
14:00～15:15
刈ケンパーク

- アピール・メッセージ!
兵庫県議会議員、刑事告訴・告発者
ジャーナリストほか
- 大会宣言採択!
- 終了後デモあり!



★民主主義を破壊する「デマと2馬力選挙」の真相究明を求めます!

★斎藤知事は百条委員会報告を受け入れ自ら責任をとるよう求めます!

★「元県民局長の処分」の撤回と名誉回復を求めます!

百条委員会が調査結果を県議会に提出、賛成多数で承認されました。「パワハラはおおむね事実」と認定、「元県民局長への処分は不当」であり「名誉を回復」を提言しています。

昨年11月の知事選で「2馬力選挙」に維新の会所属の2県議が関与していたことも判明。百条委員会内部からウソの個人情報漏洩され、それをもとに立花がデマを拡散し、選挙結果に多大な影響を与えました。民主主義の根幹である選挙の公平性が大きく損なわれたのです。SNS等による誹謗中傷は、選挙後も続き、県会議員の命さえ奪われています。無法状態が続く、斎藤知事は他人事の答弁に終始し、この事態を放置しています。

この状況を変えられるのは主権者である県民です。今こそ声を上げましょう。事態を転換させ、県政の混乱に終止符を打ちましょう。

主催/民主主義と人権を取り戻す3・22兵庫県民大会実行委員会
連絡先:090-9213-5291 メール:onyamma24@outlook.jp

百条委員会は元県民局長の告発文書について、「県がその内容を調査せずに告発者を特定するなど不適切な対応に終始した」として、懲戒処分の取り消し、名誉回復を求めた。

斎藤は「処分は告発文を書いたからではなく、公用パソコンで勤務時間中に誹謗中傷性の高い文書や倫理上不適切な文書を作成した」から処分をしたと説明し、「処分に不服があれば人事委員会に不服申し立てができる。通らなければ裁判もある。元

藤 斎 藤 斎
け ざ ざ
さ だ だ
否 全 全
申し立てや裁判をすれば...
最終的には司法の判断

県民局長それをしなかったから処分が確定した」とふざけた言い分。

パワハラ問題でも百条委は斎藤のパワハラを認定したが、斎藤はこれまでも「一般的には司法の場でハラメント事案の認定はされるもの」と繰り返してきた。

どんなに民主的手順を踏んでも、気に食わないことは「司法の判断」を持ち出して否定する。さらに死者を冒涇することも平気だ。こんな県知事を許してはならない。

社民党/新社会党共同ポスター 貼付にご協力ください

武器で
平和は
つukれない



社会民主党党首 参議院議員

福島みずほ



新社会党市民運動委員長

かい正康

社民党
新社会党
社民党・市民共同



新社会党委員長 元衆議院議員

岡崎ひろみ

社民党・新社会党合同演説会
日時/2025年8月30日(土) 18:00 場所/東京有楽町駅前

かい正康さんはトラックドライバー。「フォークマンやトラックドライバーは物流の大動脈を担っているが、あまりに政治に無視されていませんか? 私と一緒に声を上げましょう」と呼びかけています。

非核神戸方式
50周年記念
非核条例を考える全国の集い

非核神戸方式を今こそ全国へ

日本における基地強硬化や特定港湾空港制度による民間港湾の軍事利用という軍事拡大の情勢の中で、自治体の非核化による軍事利用の拒否は改めて重要になっています。日本で初めて港湾の非核化を実践した「非核神戸方式」が1975年3月に始まってから50周年になります。今こそ非核神戸方式を全国に広めることが求められています。

3月15日(土) 13:40～16:30
神戸市教育会館大ホール 参加費 500円

- 基調講演 非核神戸方式を振り返り、今こそ全国へ
- 講師 浜 恵介さん(立教大学兼任講師)
- 講師 新倉裕史さん(ヨコスカ平和船団)
- 特別報告① あわはら富夫さん(神戸市会議員)
斎藤けい子さん(苫小牧非核条例を考える会)
- 特別報告② 山崎秀一さん(元自治労高知県職労委員長)
藤井幸子さん(平和憲法を守る八重山連絡協議会)